



きれいな学校 輝く笑顔 ～J(授業) A(挨拶) S(清掃) MI(身だしなみ) N(仲間)～

大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関 2 8 2

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

「みんなが『大久保中学校に来たい』と思える学校」であるために

校 長 海江田 なぎさ

年度初めの大変お忙しい中、保護者の皆様には、入学式、学校公開、学年保護者会、部活動保護者会、小中合同避難訓練等に御参加いただき、また、多くの提出していただくものについても御協力いただき、ありがとうございました。

最初の全校朝礼では、生徒に向けて、春休みに行った職員の救急救命訓練から感じたことを伝えた後、「学校経営方針の『みんなが来なくなる大久保中学校』となるために、自分たちは何ができるか」について、教員も話し合いの中に入りながら、みんなで考えました。5分間という短い時間で、また、まだ慣れない仲間との話し合いでしたが、どの生徒もよく話し合いに参加していました。



①先生たちの研修で感じたこと

今年度は、「同時に複数の生徒が倒れた」という想定で訓練を行いました。それぞれの生徒ごとにいろいろな対応が必要ですが、予想以上に人が足りなくて、大変でした。大人は、もちろん責任を果たすよう最善をつくしますが、生徒のみなさんの力が必要だと感じました。

②令和 7 年度大久保中学校学校経営方針

目指す学校像
みんなが「大久保中に来たい」と思える学校

自分も、みんなも
生徒も、先生も

「学校は楽しかったが、卒業になると、学校で学んだことが社会で生きてくるときに、役に立たない」と感じる生徒が増える。学校は、卒業後も、社会で生きてくるときに、役に立つ力を身につけてほしい。

居心地がいいな

③令和 7 年度大久保中学校学校経営方針

目指す生徒像
自分の頭で考え、
よりよい判断をして、自ら行動できる人

世界にいろいろな考え方があり、解決すべき課題があるように、この大久保中にも、いろいろな人がいます。一人一人が自分の頭で考え、よりよい判断をして、自ら行動することが、みんなが来なくなる学校をつくることにつながっていきます。

④令和 7 年度大久保中学校学校経営方針

そのために必要なことは、
①勉強すること
②自分も人も大切にしようと思えるようになること

自分で みんなも
家でも

毎日の生活で 学校行事をとおして

また、4月末のスマホタブレット安全教室では、「ネットいじめにつながりそうな場面に遭遇したとき、自分にできること」を話し合いました。こちらも、みな真剣に考え、中身の濃い50分間となりました。今年度も、「自分も人も大切にすること」を自分のこととして考え、行動できる生徒の育成に努めます。

「勉強すること」については、大久保小学校、神田小学校との小・中連携の基礎学力向上の取組も含め、今年度も、教員自身が「学び続ける意識」を持ち、様々な場面で、ICTを活用した主体的な学びと個別最適な学びの充実に努めます。日常的に家庭学習に取り組むことについても、御家庭の御協力をいただきながら、働きかけを行ってまいります。

今月も、保護者・地域の皆様の御理解・御協力を賜りながら、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。